



主力商品 鮮魚の桶盛り

- 本社所在地：神奈川県横浜市港北区
- 事業概要：焼肉、すし酒場、もつ焼き、炉端、焼鳥の5業態で飲食店を運営
- 常時使用する従業員：176名
(2025年9月時点)
- 現在の売上高：12億円
(2025年9月期)
- 法人番号：9020001145536
- Web：https://mostfun.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
大崎 拓実

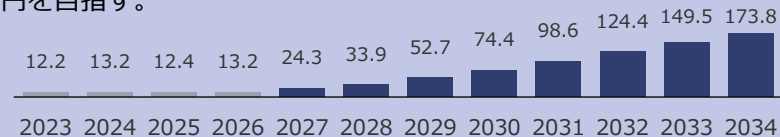
日本の従業員満足度世界一を目指す

私たちの目指す従業員満足度は、楽に働ける会社をつくることではなく、この会社にいることで自分の未来が楽しみになったと思えることです。仕事を通じて成長でき、本気で挑戦でき、頑張りを見てくれる仲間がいて、成果が正当に報われる。Mostfunに入って収入が上がった、できることが増えた、自信がついた、夢ができた。そんな人を一人でも多くつくるクオリティカンパニーを目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2032年に売上高100億円を達成し、通過点として2034年に173億円を目指す。



課題

- ・2029年までの25店舗出店とM&Aを支える資金調達
- ・中核人材（店長・料理長）の育成
- ・権限委譲を担う経営幹部の育成
- ・店舗間で生じるクオリティのばらつきの解消
- ・M&Aで取得した店舗と既存店の運営水準の統一

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・経常利益率15%を基準にモデル店舗・ブランド店舗を横展開
- ・M&Aによる店舗・ブランドの取得と組織拡大
- ・モバイルオーダーとセルフ会計の導入、社内開発システムとPOS連携によるDX化で売上高・人件費・原価を可視化
- ・人材投資と継続的な賃上げ、海外展開に対応できる体制の構築

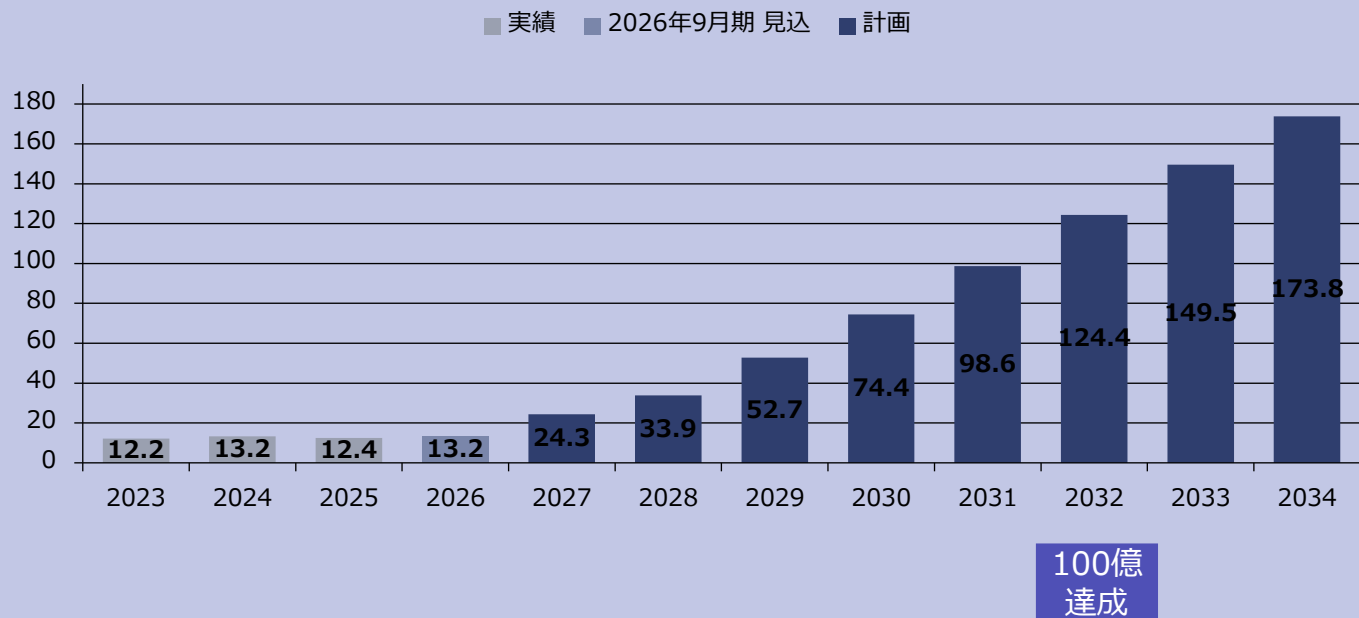
実施体制

- ・代表取締役が定めた出店計画基準に基づく出店判断
- ・M&A専門の社内パートナーと連携し優良な物件オーナーとの接点確保
- ・店舗設計を外部パートナーから社内パートナー体制へ移行
- ・メディアを活用した採用計画と、店長・料理長の育成プログラムの整備

売上高100億円実現の道筋

2026年9月期は焼肉、すし酒場、もつ焼き、炉端、焼鳥の5業態10店舗を運営し、売上高13億円の見込み。2025年9月期までの実績は、2026年に吸収合併したスターハウス株式会社および有限会社ライトスタッフの売上高を合算し、2026年9月期の見込みは両社の合併後の売上高を含む。ここから2032年の売上高100億円を目指し、2029年までに25店舗を出店する。成長の柱は三つ。第一に、経常利益率15%を満たしたモデル店舗・ブランド店舗の横展開。第二に、M&Aによる店舗とブランドの取得。第三に、モバイルオーダーとセルフ会計の導入に加え、社内開発システムとPOSの連携によるDX化で、売上高・人件費・原価を店舗単位で可視化し、出店判断と店舗運営の精度を高める。あわせて人材投資と継続的な賃上げを行い、従業員満足度世界一を目指す。

売上高（億円） 2025年までは合算実績、2026年は合併後見込み、2027年以降は計画



主な店舗



焼肉、すし酒場、もつ焼き、炉端、焼鳥の5業態を持ち、立地と商圈に合わせて業態を選べるのが強み。経常利益率15%を満たした業態のみを出店基準に載せ、再現性のある店舗を積み上げる。